

2024 年 7 月 16 日

「アマチュア無線の魅力向上アイデア」提案書

1. 提案者
 - ・氏名（グループの場合は代表者）：
 - ・年齢：
 - ・コールサイン（局免許保有者の場合）：
 - ・連絡先 住 所：
 - メール：
 - ・（グループの場合）代表者以外の構成員の氏名・年齢：
2. 提案カテゴリー（AまたはBを選択）

B アマチュア無線を知らない若者に興味を抱かせ資格取得を動機づけるアイデア
（Aにも大いに関わると思われますがとりあえずBとしておきます）
3. アイディア名：

QSL カードに新たな価値を与えて「三方良し」を実現する
4. アイディアの概要（200 字以内）：

【何をする？】
公式 QSL カード用紙を発売する

【どんなカード？】

 - ①カード裏面にデザインを施す（収集したくなるような有名アニメとのコラボ、障がい者アートなど）
 - ②希少性を担保するために各デザインの発行枚数をコントロールする（記念切手のイメージで）

【三方良しを実現】

 - ① 販売収益の一部を QSL カード事業運営費へ充当し財務改善
 - ②（当初はカード収集目的であっても）若者に興味を抱かせ資格取得を促す
 - ③収益還元による社会貢献の実現
5. 詳細説明（図表を含めて 4 頁以内）：

【何をする？】
公式 QSL カード用紙を発売する

【どんなカード？】

- ①カード裏面にデザインを施す（収集したくなるような有名アニメとのコラボ、障がい者アートなど）
- ②希少性を担保するために各デザインの発行枚数をコントロールする（記念切手のイメージで）

【三方良しを実現】

- ①販売収益の一部を QSL カード事業運営費へ充当
- ②（当初はカード収集目的であっても）若者に興味を抱かせ資格取得を促す
- ③収益還元による社会貢献の実現

【なぜあえて QSL カードに注力するのか】

- ・紙の QSL カードについて DX やペーパーレスの観点から議論がなされている
- ・一方でカードがアマチュア無線文化の重大な一翼を担ってきたのも事実
- ・カードを従来の議論の延長線上で邪魔者扱いするのではなく、新たな価値を与えればアマチュア無線文化のさらなる振興に役立てることができるのではないか

【イメージ】

- ①ポケモンカード（注 1）のような QSL カード
アニメとコラボし、収集したくなるようなデザインを展開する。素人のデザインしたものや一般的でないアニメとのコラボは意味なし。
- ②記念切手のような QSL カード
カードに希少性を持たせるために各デザインの発行枚数を適切にコントロールする。事前の予約抽選販売などを実施し、入手時の公平性を担保する。
- ③社会貢献を実現する QSL カード
販売収益の一部（または全部）で社会貢献活動を実施する。若者の免許講習会受講料援助、学童等へのトランシーバーの寄付、障がい者がアマチュア無線に参加するための取り組みに利用するなど。

デザイン面にパラアート（注 2）を活用し、収益の一部を寄付する。アマチュア無線は公共の資産を使わせていただく趣味。収益を社会に還元することで感謝を示す。
- ④速達性の担保
公式 QSL カードに限り、その他のカードよりも速達することを保障する。発行枚数をコントロールするのでパンクすることはない、はず。

6. 参考情報（任意）

- ・参考資料：資料名 （PDF ファイルを添付）
- ・Web 情報：タイトル、URL

注1 ポケモンカード

<https://www.pokemon-card.com/>

注2 パラアート オフィシャルサイト

<https://www.paraart.jp/>